

主催：千葉こころの支援、実践・研究ネットワーク(SPSN)
後援：青葉の森こころの相談室

定員 **70** 名

2019年度 公開研修会

ポリヴェーガル理論からみた 臨床的な関わりについて

講師：千葉大学教育学部養護教育講座 教授

精神科医 **花澤 寿** 先生

日時：2019年11月15日(金) 18:30~20:30(17:40~受付)

場所：千葉市生涯学習センター 3階 大研修室

住所：〒260-0045 千葉市中央区弁天3丁目7番7号

研修会へのお誘い



弱い誰か、弱っている誰かを助けたい、役に立ちたいという思いで人とかがかわるとき、一番大切なことは何でしょうか。あるいは、人が人によって癒されるとき、そこでは何が起きているのでしょうか。対人援助を考えると、とても大切だけれど、つかみどころがないこのようなテーマを、科学的に、しかも臨床場面で活かせる形で説明してくれる理論が登場し、世界的に注目を浴びています。

ポリヴェーガル理論と呼ばれるその理論は、デリケートな配慮が必要となるトラウマケアの技法(ソマティック・エクスペリエンス®など)の理論的支柱としてまず取り入れられ、いまやあらゆる臨床場面、対人援助場面での応用、活用が世界的に進んでいます。

従来、ストレス場面においては「逃げるか闘うか反応」が強調されてきました。しかしポリヴェーガル理論は、人類の、最も人間らしい、一番重要なストレス対処は、逃げたり闘ったりする以前に「人と人とのかかわり」であると説いています。臨床場面において、最も適切な「かかわり」について教えてくれる理論でもあるのです。(花澤先生の文章より)

今回は、ポリヴェーガル理論による精神障害の病態理解や、治療への応用を研究し実践しておられる花澤寿先生をお招きし、お話しをしていただけることとなりました。大変興味深く、対人援助に携わる方にとっては、日々のお仕事に活かせるお話がうかがえると思います。ぜひ皆様お誘い合わせの上ご参加下さい。

<青葉の森こころの相談室 代表：長谷川正士>



申し込み：青葉の森こころの相談室へ、FAX・メールにて
FAX 043-235-8201 MAIL aoba.kokoro1115@gmail.com

講師紹介

花澤 寿 先生 (はなざわ ひさし)

所属 千葉大学教育学部養護教育講座 千葉大学子どもこころの発達教育研究センター

養護教諭養成を中心に大学、大学院で学校精神保健に関わる教育活動を行いつつ、千葉大学医学部付属病院等で精神科臨床活動も行っている

専門 思春期精神医学、精神病理学

思春期一般、摂食障害、外傷性精神障害(トラウマ)等を対象に、その精神病理学的理解と精神療法を中心に研究と臨床を行っている。ソマティックエクスペリエンス認定プラクティショナー。

お申し込みは、メールまたは FAX で

申込みの際は、①氏名 ②所属 ③職種 ④連絡先のメールアドレスか FAX 番号 ⑤領収書の可否について記入してください。

参加の可否はメールか FAX でお知らせ致します。

キャンセルの場合は早めにご連絡ください。

参加費 : 2000円

参加費は研修会当日、受付でお支払いください。

交通案内

- 電車** JR 千葉駅「中央改札」を降りて、「千葉公園口」から徒歩 8 分
JR 千葉駅「西改札」を降りて、「北口」から徒歩 10 分
千葉モノレール「千葉公園駅」から徒歩 5 分



駐車場 中央図書館との共用駐車場の第1駐車場(78台)第2駐車場(60台)あり。満車となる事が多い。入庫から2時間まで無料。その後20分毎に100円。